

六 瑞 西

△ 聯 盟 ハ 策 動 セ ヲ ノ カ 賢 明

一月一日ノ「トリビュート」紙ハ「聯盟ノ危機」ト題スル社説ヲ掲ケ、聯盟ノ現狀ニ論及シ徒ニ蘇聯ノ策謀ニ乗ルナト警告シテ、左ノ如ク述ヘテ居ル。

「昨ニ日獨伊三國ノ脫退ニ依リ、聯盟ハ其ノ普遍性ヲ喪失シテ居タノタカ、地中海ノ合併及「チエッコ」問題ハ、更ニ致命的打撃ヲ與ヘタ。此ノ責任ハ、聯盟ヲ現狀維持ノ政治的機關トシテノミ利用シヨウトシタ德國ニ在ル。英佛兩國モ今トナツテハ、聯盟ヲ利用シ得ナイコトヲ悟ツテアラウ。蘇聯ハ自分丈ケカ「ウイールソン」主權ノ正統相續人ノ様ナ顔ヲシテ、聯盟ヲ擾亂シ恐ロシイ策動ヲシテ來タカ、之モ西班牙、中歐及極東ニ於ケル策謀カ、何時モ失敗ニ歸スルニ願ミ、正而カラ責任ヲ採ル様ナコトハ避ケルテアラウ。此ノ現狀ヲ前ニシテ、聯盟トシテ辱モ賢明ナ併ハ、此ノ際何モセス大人シクシテ時機ヲ待ツコトデアル」

見云新編... 日本... 蘇聯... 策謀... 賢明... 時機... 大人...

23

十二月三十一日ノ「ヂヤバ、ボーズ」紙ハ、亞細亞ニ於ケル歐
 洲人ノ地位回復ハ、容易ナリトスル樂觀論者モアルカ、東亞情
 勢ノ變遷ハ既ニ驟然タル事實ニシテ、之レハ強大ナル英國ノ海
 軍力ヲ以テシテモ、如何トモシ得ナイテアラウ。吾人ハ從來優
 等及劣等民族間ノ差別ヲ絶對視シ來ツタカ、今日ノ優等民族モ、
 明日ハ劣等ニ却テ劣等民族カ勃興スル例モアルカラ、新年ヲ迎フ
 ルニ當リテハ、克ク事實ヲ正視スル必キアリトノ社説ヲ撰ケタ
 カ、右ハ同紙從來ノ態度ニ比シ、著シク世ノ論調ヲ異ニスルハ
 注意スヘキ點テアル。

七 印 記

△歐洲人ノ地位回復ハ容易ナラス

十二月三十一日ノ「ヂヤバ、ボーズ」紙ハ、亞細亞ニ於ケル歐
 洲人ノ地位回復ハ、容易ナリトスル樂觀論者モアルカ、東亞情
 勢ノ變遷ハ既ニ驟然タル事實ニシテ、之レハ強大ナル英國ノ海
 軍力ヲ以テシテモ、如何トモシ得ナイテアラウ。吾人ハ從來優
 等及劣等民族間ノ差別ヲ絶對視シ來ツタカ、今日ノ優等民族モ、
 明日ハ劣等ニ却テ劣等民族カ勃興スル例モアルカラ、新年ヲ迎フ
 ルニ當リテハ、克ク事實ヲ正視スル必キアリトノ社説ヲ撰ケタ
 カ、右ハ同紙從來ノ態度ニ比シ、著シク世ノ論調ヲ異ニスルハ
 注意スヘキ點テアル。

20E